

問1	家計、企業、政府の三者の結びつきについて述べた次の文のうち、その仕組みを正しく説明しているものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）			
	1. 企業は家計から商品の代金を受け取り、その全額を政府に税金として納める。	2. 家計は政府に代金を支払い、企業は政府から賃金を受け取ることで経済が循環する。	3. 家計は企業から労働の対価として賃金を受け取り、商品の購入を通じて企業へ代金を支払う。	4. 政府は家計から税金を受け取るが、家計に対して直接的な金銭やサービスの提供は行わない。
問2	日本の税制において、所得税や法人税は景気の変動によって税収が大きく左右される傾向にあります。一方で、消費税は不況になっても税収が大幅に減ることがなく、「安定した財源」であるとされています。消費税がこのように景気に左右されにくい理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2015年 大分県公立入試 類似）			
	1. 日々の生活に必要な消費活動は、個人の所得や企業の利益に関わらず一定程度行われるため。	2. 所得が高い人ほど税率が高くなる累進課税制度が、消費税にも採用されているため。	3. 景気が悪化すると、政府が不足分を補うために自動的に税率を引き上げる仕組みがあるため。	4. 景気後退期には物価が上昇する傾向があるため、商品の価格に比例する消費税収が維持されるため。
問3	明治時代の教育において、当初は低かった小学校の就学率、特に女子の就学率が1900年頃から急上昇し、1910年頃にほぼ100%に達した背景として最も適切な理由はどれですか。（2022年 大分県公立入試 類似）			
	1. 欧米諸国からの圧力により、女子教育を優先しなければ関税自主権の回復が認められなかったため。	2. 授業料が無償化されたことや、国家の近代化を支える国民を育成するために教育の普及が重視されたため。	3. 工場法が制定されたことで子供の労働が完全に禁止され、学校以外の居場所がなくなったため。	4. 義務教育の期間が短縮され、学校に通うための経済的・時間的負担が大幅に軽減されたため。
問4	日本国憲法第14条第1項の条文について述べた次の文章において、空欄PとQに当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを選択してください。「すべて国民は、[P] に平等であつて、人種、信条、[Q], 社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。」（2019年 大分県公立入試 類似）			
	1. P : 生まれながら Q : 年齢	2. P : 法の下 Q : 性別	3. P : 法の下 Q : 宗教	4. P : 生まれながら Q : 性別
問5	江戸幕府が諸大名に対し、1年おきに領地と江戸を往復することを義務づけ、江戸時代の街道において石畳の道が整備されるなどの影響を与えた制度を何といいますか。（2018年 大分県公立入試 類似）			
	1. 天下普請	2. 武家諸法度	3. 参勤交代	4. 寄合衆
問6	弥生時代の社会や文化について述べた次の文のうち、近畿地方を中心に分布する青銅器である「銅鐸」の特徴や背景を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2020年 大分県公立入試 類似）			
	1. 死者を埋葬する際に副葬品として納められた装飾品で、魔除けなどの意味を持っていた。	2. 実用的な武器として使われたのち、次第に祭祀用へと変化したもので、九州地方北部で多く出土する。	3. 古墳の墳丘に並べられた焼き物であり、葬られた王の権威を示したり聖域を区切ったりする役割があった。	4. 稲作の豊作を願う祭りの道具として使われ、表面には当時の人々の生活の様子が描かれることもあった。
問7	16世紀、ヨーロッパとの交流によってもたらされた「南蛮文化」において、新たに日本へ伝えられた学問や技術の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2016年 大分県公立入試 類似）			
	1. 仏教・文学・製紙術	2. 儒学・薬学・建築術	3. 天文学・医学・航海術	4. 国学・蘭学・測量術
問8	世界最古の木造建築とされる法隆寺や、そこに安置されている釈迦三尊像に代表される、7世紀前半の文化の特徴として最も適切な説明はどれか。（2018年 大分県公立入試 類似）			
	1. 唐の影響から離れ、日本の風土や生活に合わせた貴族中心の文化である。	2. 大陸や朝鮮半島の技術を取り入れた、日本で最初の本格的な仏教文化である。	3. 聖武天皇の時代に、仏教によって国家を守ろうとする鎮護国家の思想が強まった文化である。	4. 武士の台頭を背景に、力強さと写実性を重視した東大寺南大門などの文化である。
問9	福岡市東区の馬出二丁目付近の状況を説明した資料において、特定の公共施設を示す地図記号が確認されています。この記号が表している施設はどれですか。（2016年 大分県公立入試 類似）			
	1. 病院	2. 神社	3. 警察署	4. 博物館
問10	江戸時代の佐賀藩では、藩の財政を立て直すために紙の生産を奨励しました。農民に原料費を貸し付けて出来上がった製品をすべて買い取り、大阪に設置した拠点を通じて全国に流通させる仕組みを整えましたが、この拠点となった施設を何といいますか。（2019年 大分県公立入試 類似）			
	1. 会所	2. 銀座	3. 蔵屋敷	4. 旅館
問11	中国の食文化は地域ごとに特色がありますが、長江などの大河川の恩恵を受ける地域で見られる料理の材料や特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2021年 大分県公立入試 類似）			
	1. 河川から得られる魚介類や、水田で栽培される米、穀物を多く用いる。	2. 畑作が中心の地域であり、主食としてトウモロコシや小麦が主に消費される。	3. 広大な牧草地で飼育された羊肉を主なタンパク源としている。	4. 冬の寒さが厳しいため、保存のきく乾燥させた小麦粉製品が中心である。
問12	江戸時代、幕府の財政再建や社会の安定を目指して複数の政治改革が行われました。8代将軍・徳川吉宗が行った「享保の改革」において、裁判を公平かつ迅速に行うために制定された法典と、11代将軍の補佐として松平定信が行った「寛政の改革」で重視された学問の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 大分県公立入試 類似）			
	1. 吉宗が公事方御定書を制定し、定信が朱子学を重視してそれ以外の講義を禁じた	2. 吉宗が武家諸法度を制定し、定信が蘭学を重視してその研究を奨励した	3. 吉宗が株仲間間の解散を命じ、定信が公事方御定書を制定した	4. 吉宗が目安箱を設置し、定信が株仲間の結成を広く奨励した

答え合わせ・解説

問1	答え 3 家計は企業から労働の対価として賃金を受け取り、商品の購入を通じて企業へ代金を支払う。	家計と企業の間では、労働の提供に対する「賃金」の支払いと、商品の消費に対する「代金」の支払いという二つの大きな流れがあります。これに、税金を徴収して公共サービスや補助金を提供する「政府」の役割が加わることで、一国の経済循環が成り立っています。
問2	答え 1 日々の生活に必要な消費活動は、個人の所得や企業の利益に関わらず一定程度行われるため。	所得税は個人の所得、法人税は企業の利益に対して課されるため、景気が悪化して所得や利益が減少すると、その影響を直接受けて税収が大きく落ち込みます。これに対し、消費税は商品やサービスの購入に対して課されるものです。不況であっても、食料品や日用品などの生活に不可欠な支出は完全にはなくなることはないため、景気の良し悪しに関わらず安定して税収を確保できるという特徴があります。
問3	答え 2 授業料が無償化されたことや、国家の近代化を支える国民を育成するために教育の普及が重視されたため。	明治時代初期の就学率低迷の大きな要因は、家庭への経済的負担でした。1900年に小学校令が改正され、義務教育期間の授業料が原則無償化されたことが就学率向上の決定的な要因となりました。また、富国強兵や産業開発を進める政府にとって、国民全体の知識水準を底上げすることは急務であり、男子だけでなく女子への教育も不可欠であるという認識が社会に浸透していったことが、明治末期の高い就学率につながりました。
問4	答え 2 P：法の下 Q：性別	日本国憲法第14条は、全ての人が法的な適用や内容において平等に扱われるべきであるという「法の下での平等」を規定しています。この条文では、差別を禁止する基準として「人種」「信条（宗教的・思想的な信念）」「性別」「社会的身分」「門地（家柄）」の5つを明記しています。「生まれながら」という表現は憲法第11条の基本的人権の性質などで用いられますが、14条の条文構成としては「法の下」が正解です。
問5	答え 3 参勤交代	徳川家光の時代に制度化された仕組みです。大名は1年ごとに江戸と領地を往復し、妻や子は人質として江戸に住まわされました。この往来のために街道や宿場が整備され、各地の交通や文化の交流が促進される一因となりました。
問6	答え 4 稲作の豊作を願う祭りの道具として使われ、表面には当時の人々の生活の様子が描かれることもあった。	銅鐸は、弥生時代の人々にとって極めて重要であった稲作の祭礼に深く関わっています。表面に描かれた鹿を狩る様子や、高床倉庫、脱穀する人々の姿などの絵画資料は、文字を持たなかった当時の社会を知るための貴重な手がかりとなっています。なお、九州北部で多く見られるのは銅剣や銅矛であり、銅鐸とは分布域が異なります。
問7	答え 3 天文学・医学・航海術	大航海時代にヨーロッパから来航したポルトガル人やスペイン人との貿易（南蛮貿易）を通じて、キリスト教だけでなく実用的な科学技術が導入されました。特に、遠洋航海に不可欠な天文学や航海術、そして当時の最新の医学などは、それまでの日本にはなかった体系的な知識として大きな影響を与えました。
問8	答え 2 大陸や朝鮮半島の技術を取り入れた、日本で最初の本格的な仏教文化である。	飛鳥文化は、法隆寺の釈迦三尊像に見られるような北魏様式など、大陸の進んだ技術や芸術様式を取り入れた点に特徴がある。法隆寺の木造建築も、当時の大陸の建築技術を土台に造営されている。
問9	答え 4 博物館	実際の地形図調査に基づくと、福岡市東区馬出二丁目付近には博物館の地図記号が記されている場所があります。地図記号を読み取る際は、周囲の地名や道路の形状と合わせて、どのような記号が配置されているかを確認することで、その地域の土地利用や施設の分布を正確に把握することができます。
問10	答え 3 蔵屋敷	江戸時代中期以降、多くの藩で財政が窮乏したため、特定の特産物を藩が独占的に買い取って販売する「専売制」が強化されました。佐賀藩では紙の専売を行い、大阪の蔵屋敷を販売拠点とすることで、効率的に利益を上げ、藩の財政を支える重要な財源としました。
問11	答え 1 河川から得られる魚介類や、水田で栽培される米、穀物を多く用いる。	中国の華中から華南にかけては「魚米之郷（ぎょまいのきょう）」とも呼ばれ、水資源が豊富なことから魚介類と米の生産が非常に盛んです。特に長江のような大河川の流域では、その恵みを活用した多様な食材が料理に使われます。これに対し、小麦を中心とするのは主に降水量の少ない華北の特色です。
問12	答え 1 吉宗が公事方御定書を制定し、定信が朱子学を重視してそれ以外の講義を禁じた	徳川吉宗は享保の改革において、裁判の基準を明確にするために「公事方御定書」を制定しました。その後、松平定信は寛政の改革において、幕府の役人の規範とするために朱子学を正学とし、聖堂学問所において朱子学以外の講義を禁じる「寛政異学の禁」を行いました。田沼意次は株仲間の奨励を行いました。吉宗の時代にはまだ限定的であり、定信はむしろ商業資本を抑制する立場をとっています。